○紀の川市公民館条例施行規則

平成17年11月7日
教育委員会規則第23号

(趣旨)

第1条 この規則は、紀の川市公民館条例(平成17年紀の川市条例第97号。以下「公民館条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(公民館の事業)

第2条 紀の川市公民館(以下「公民館」という。)は、住民に対し、社会教育法(昭和24年法律第207号)第22条に規定する事業を行う。

(開館時間)

第3条 公民館の開館時間は、原則として午前9時から午後5時までとする。ただし、午後5時以降で利用がある場合は、午後10時まで開館できるものとする。なお、教育委員会が特に必要と認めた場合は、この限りでない。

(休館日)

第4条 公民館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めた場合は、これを変更し、又は臨時に休館し、若しくは開館することができる。

(1) 毎週月曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(3) 12月29日から翌年の1月3日まで

2 臨時に休館するときは、教育委員会は、適宜な方法により、これを公示しなければならない。

(利用期間)

第5条 施設を引き続き利用できる期間は、3日間とする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(利用申請及び許可)

第6条 公民館及び附属設備を利用しようとする者は、あらかじめ、紀の川市公民館利用申請書(様式第1号)を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の申請書は、利用しようとする日の属する月の初日前3箇月から3日前までに提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときには、この限りでない。

3 教育委員会は、前項の規定により提出された申請書を審査して支障がないと認め、使用料の納付を確認したときは、紀の川市公民館利用許可書(様式第2号)。以下「利用許可書」という。)を当該申請者に交付するものとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときには、この限りでない。

(利用許可の順位)

第7条 利用許可は、申請の順序とする。ただし、同時に申込みがあるときには、協議

又は抽選により決定する。

(利用の変更及び取消し)

第8条 利用者が利用を取り消し、利用時間、日時、利用施設及びその他利用の目的等の変更をしようとするときは、直ちに紀の川市公民館施設利用許可変更(取消)申請書(様式第3号)に利用許可書を添えて教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により提出された申請書を審査して、支障がないと認めるときは、紀の川市公民館施設利用許可変更(取消)許可書(様式第4号)を当該申請者に交付するものとする。

(使用料の減免)

第9条 条例第10条第3項の規定による使用料の減額又は免除を受けようとする者は、紀の川市公民館使用料減免申請書(様式第5号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 使用料の減免は、次に定めるところによる。

- (1) 紀の川市の主催又は共催する行事に利用する場合
- (2) 教育委員会の主催又は共催する行事に利用する場合
- (3) 紀の川市の条例及び規則に規定する委員会等が主催する行事に利用する場合
- (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が特に必要と認めた場合

(使用料の還付)

第10条 利用者が、その責任によらない理由で利用の取消し、又は変更となった場合で、既納使用料に過納金を生じたときは、これを還付するものとする。

2 条例第11条及び前項の規定により使用料の還付を受けようとする者は、紀の川市公民館施設使用料還付申請書(様式第6号)に、条例第11条の場合は、原則として利用許可書及び使用料領収書を、前項の場合は、紀の川市公民館施設利用許可変更(取消)許可書、利用許可証及び使用料領収書をそれぞれ添えて教育委員会に申請しなければならない。

3 教育委員会は、前項による申請を決定したときに、紀の川市公民館施設使用料還付決定通知書(様式第7号)を申請者に交付するものとする。

(利用者及び入場者の遵守事項)

第11条 利用者及び入場者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 利用施設の定員を超えて入場させないこと。
- (2) 許可された以外の施設及び設備器具を利用しないこと。
- (3) 許可なしに設備器具を施設外に持ち出さないこと。
- (4) 許可なしに火気を使用しないこと。
- (5) 許可なしに建物等に貼紙をし、又は釘類を打ち込まないこと。
- (6) 危険物又は不潔物を持ち込まないこと。
- (7) 定められた場所以外で喫煙しないこと。

- (8) 公民館施設内において、許可なく飲食しないこと。
- (9) 騒音、怒声を発し、又は暴力を用いる等、他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (10) 所定の場所以外に出入りしないこと。
- (11) 公民館施設及び附属設備を損傷し、又は滅失したときは、直ちにその理由を具して届け出なければならない。
- (12) 条例第13条第5項の規定に基づき、施設等を原状に回復したときは、速やかに教育委員会に届け出て、その点検を受けなければならない。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、職員の指示に従うこと。

(禁止事項)

第12条 利用者は、専ら営利を目的とし事業を行ってはならない。

- 2 利用者は、特定の営利事業に公民館の名称を利用し、その他営利事業を援助してはならない。
- 3 利用者は、特定の政党及び候補者の利害に関する事業を行ってはならない。
- 4 利用者は、特定の宗教、教派、宗派又は教団を支援する事業を行ってはならない。

(公民館運営審議会)

第13条 条例第17条第1項に規定する紀の川市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）の委員長は、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 3 審議会に、副委員長1人を置き、委員の互選によりこれを定める。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 6 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 審議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の意見又は説明を聴くため、その者に会議への出席又は文書等の提出を求めることができる。
- 8 前各項に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成17年11月7日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の打田町公民館管理規則（昭和44年打田町教育委員会規則第15号）、打田町公民館使用規則（昭和44年打田町教育委員

会規則第16号)、粉河町公民館使用規則(昭和55年粉河町教育委員会規則第2号)、那賀町公民館管理規則(平成12年那賀町教育委員会規則第4号)、那賀町公民館使用規則(平成12年那賀町教育委員会規則第3号)、桃山町公民館規則(昭和34年桃山町教育委員会規則第1号)、桃山町公民館運営審議会規則(平成12年桃山町教育委員会規則第4号)又は貴志川町立公民館の設置及び管理等に関する条例施行規則(平成6年貴志川町教育委員会規則第2号)の規定によりなされた手続その他の行為は、それぞれこの規則の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則(平成23年2月1日教育委員会規則第2号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の日の前日までに改正前の紀の川市公民館条例施行規則の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

附 則(平成26年8月28日教育委員会規則第25号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成27年12月22日教育委員会規則第17号)

この規則は、平成28年1月1日から施行する。

附 則(平成30年1月29日教育委員会規則第8号)抄

(施行期日)

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。

(紀の川市公民館条例施行規則の一部改正に伴う経過措置)

- 2 この規則の施行の際、改正前の紀の川市公民館条例施行規則の様式による用紙で、現に残存するものは、当分の間、所要の修正を加え、使用することができる。

附 則(令和3年5月27日教育委員会規則第5号)抄

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(紀の川市公民館条例施行規則の一部改正に伴う経過措置)

- 2 この規則の施行の際、第1条による改正前の紀の川市公民館条例施行規則の様式による用紙で、現に残存するものは、所要の修正を加え、なお使用することができる。

紀の川市公民館利用申請書

年 月 日

(宛先) 紀の川市教育委員会

申請者 住所
氏名
電話番号

紀の川市公民館条例施行規則第6条の規定に基づき、次のとおり利用を申請します。
なお、施設の利用に当たり施設の管理条例、規則及び条件は、堅く遵守します。

公民館名	地区公民館														
利用団体及び代表者名	利用団体名			代表者 住所 職氏名 電話番号											
利用目的	行事名称			行事内容											
利用日時及び時間	年 月 日()			午前・午後			時から								
	年 月 日()			午前・午後			時まで (時間)								
入場予定人数	人														
会場責任者	住所			氏名							電話番号				
附属設備器具等	利用する () ・ 利用しない														
陶芸用電気釜	利用する ・ 利用しない														
利用区分 利用施設	月 日(曜)			月 日(曜)			月 日(曜)			月 日(曜)			月 日(曜)		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
使 用 料	基本使用料			市 外 (1 0 割)			陶芸用電気釜使用料			合 計					
	円			円			円			円					
決 裁							予 定 表 記 入	年 月 日	納 付 書 発 送	年 月 日	使 用 料 納 入	年 月 日			

※紀の川市に大雨・洪水・暴風警報のいずれかが発令された場合、施設の使用を原則中止とします。

様式第2号(第6条関係)

紀の川市公民館利用許可書

年 月 日

様

紀の川市教育委員会 印

年 月 日付で申請のあった紀の川市公民館の利用を、次のとおり許可いたします。
ただし、条例、規則及び裏面の指示事項を守らないときは、この許可を取り消すことがあります。

公民館名	地区公民館														
利用団体及び代表者名	利用団体名			代表者			住所			職氏名			電話番号		
利用目的	行事名称						行事内容								
利用日時及び時間	年		月		日()		午前・午後			時から			時まで (時間)		
	年		月		日()		午前・午後								
入場予定人数	人														
会場責任者	住所					氏名					電話番号				
附属設備器具等	利用する () ・ 利用しない														
陶芸用電気釜	利用する ・ 利用しない														
利用区分 利用施設	月 日(曜)			月 日(曜)			月 日(曜)			月 日(曜)			月 日(曜)		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間

使用料	基本使用料	市外(10割)	陶芸用電気釜使用料	合計
	円	円	円	円

※紀の川市に大雨・洪水・暴風警報のいずれかが発令された場合、施設の使用を原則中止とします。

(裏)

許 可 条 件

- 1 次の各号に該当するときは、教育委員会は、施設等の利用の許可を取消し、又はその利用を制限し、若しくは停止することができる。この場合利用者に損害が生じても、教育委員会はその責は負わない。
 - (1) 利用者、入館者等が、公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
 - (2) 利用者、入館者等が、施設及び附属設備等を破損するおそれがあるとき。
 - (3) 偽り、その他不正の手段により施設等の利用の許可を受けたとき。
 - (4) 許可された利用目的以外に施設等を利用し、又は利用しようとしたとき。
 - (5) 許可に基づく権利を譲渡し、又は他人に施設等を利用させ、若しくは利用させようとしたとき。
 - (6) 管理及び運営上支障があると認められるとき。
 - (7) 集团的又は常習的に、暴力その他不正行為を行うおそれのある組織の利益になると認められるとき。
 - (8) 災害その他の不可抗力の理由により、施設等の利用ができなくなったとき。
 - (9) 「紀の川市公民館条例」並びに「紀の川市公民館条例施行規則」に違反し、又はこれらに基づく指示に従わないとき。
 - (10) その他教育委員会が不相当と認めるとき。
- 2 利用者は、公民館利用中、その利用にかかる施設等について、善良な管理を怠ってはならない。
- 3 利用者は、関係官公署等への届け出又は許可を受ける必要がある場合は、利用前日までにその手続きを完了し、届出済又は許可済がわかる書類を提出しなければならない。
- 4 利用者は施設等の利用に当たり、これを模様替えし、又は設備等を付加しようとするときは、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 5 利用者は、係員が立入検査をするときは、これを拒むことができない。
- 6 利用者は、施設等の利用が終わったときは、すみやかに利用者の負担においてこれを原状(清掃・整理)に復し、係員に届け出てその点検を受けなければならない。許可の取消し又は、利用の制限若しくは中止を受けたときも同様とする。
- 7 施設等を破損し、又は滅失した場合は、すみやかに教育委員会に届け出て、その指示に従わなければならない。
- 8 利用者は、その責めに帰すべき理由により施設等を破損し、又は滅失した場合は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。
- 9 原則として既納の使用料は、還付しない。

利 用 上 の 注 意

- 1 利用者は次のことを遵守してください。
 - (1) 利用許可時間を厳守すること。(利用時間には準備と後片付けの時間を含みます。)
 - (2) 収容人員は施設の定員を超えないこと。
 - (3) もっぱら営利を目的とし事業を行ってはならない。
 - (4) 許可を受けないで壁及び柱等に張り紙をし、又は釘類を打たないこと。
 - (5) 許可を受けないで所定の場所以外で、火気を使用しないこと。
 - (6) 許可を受けないで設備器具を施設外に持ち出さないこと。
 - (7) その他係員の指示に従うこと。
- 2 利用者は、入館者に次のことを遵守させてください。
 - (1) 所定の場所以外で飲食、喫煙、又は火気を使用しないこと。
 - (2) 騒音、放歌、暴力等他人に迷惑をかける行為をしないこと。
 - (3) 所定の場所以外に出入りしないこと。
 - (4) 危険物又は不潔物を持ち込まないこと。
 - (5) その他係員の指示に従うこと。
- 3 各室の利用は、セルフサービスが基本です。係員の指示に従って、利用者で準備、片付けをしてください。利用を終了したときは、直ちにその旨を届け出て係員の点検を受けてください。なお、ゴミは利用者において処理してください。
- 4 看板類、事務用品、消耗品等は、利用者でご用意ください。

非 常 の 場 合

施設や設備の状況をよく把握し、非常口、消火設備等の位置を確認しておいてください。

なお、非常の場合は、あわてないで係員の指示に従って行動し、非難誘導にご協力ください。

様式第3号(第8条関係)

紀の川市公民館利用許可変更(取消)申請書

年 月 日

(宛先) 紀の川市教育委員会

申請者 利用団体名
住 所
氏 名
電話番号

年 月 日付けで許可のあった、紀の川市公民館の利用について、次のとおり利用許可の変更(取消)をしたいので申請いたします。

変 更 前	公民館名			
	使用室名			
	利用日時	年 月 日 (午前・午後・夜間)		
変 更 後	公民館名			
	使用室名			
	利用日時	年 月 日 (午前・午後・夜間)		
変 更 理 由				
使用料の精算	既 納 使 用 料	変更後の使用料	差引き使用料	還 付 金

決 裁							予 定 表 記 入	年月日	会 計	年月日

様式第4号(第8条関係)

紀の川市公民館利用許可変更(取消)許可書

年 月 日

様

紀の川市教育委員会 印

年 月 日付けで許可のあった、紀の川市公民館の利用許可の変更(取消)を次のとおり許可します。

変更前	公民館名			
	使用室名			
	利用日時	年 月 日 (午前・午後・夜間)		
変更後	公民館名			
	使用室名			
	利用日時	年 月 日 (午前・午後・夜間)		
変更理由				
使用料の精算	既納使用料	変更後の使用料	差引き使用料	還付金

様式第5号(第9条関係)

年 月 日

(宛先) 紀の川市教育委員会

申請者 利用団体名 _____
住 所 _____
氏 名 _____

紀 の 川 市 公 民 館 使 用 料 減 免 申 請 書

このことについて、次のとおり申請します。

公 民 館 名	
使 用 室 名	
利 用 日 時	年 月 日 (午前・午後・夜間)
利 用 目 的	
減 免 理 由	1 公用 2 文化協会加盟団体 3 公民館サークル登録団体 4 紀の川市から補助金を受けている団体 5 体育協会加盟団体及びスポーツ少年団 6 その他 []

利用申請いたしましたが、使用料を減免されたくお願いいたします。

起案 年 月 日 決裁 年 月 日

						許可
						減額・免除

受付番号	第 号
使用料	円
減免額	円
納付額	円

様式第6号(第10条関係)

紀の川市公民館使用料還付申請書

年 月 日

(宛先) 紀の川市教育委員会

申請者 利用団体名
住所
氏名
電話番号

紀の川市公民館使用料の還付を受けたいので、次のとおり申請します。

公 民 館 名	
利 用 室 名	
許 可 日	年 月 日 (午前・午後・夜間)
行 事 名	
還付請求の理由	

還 付 額 の 精 算		
既 納 使 用 料	変 更 後 の 使 用 料	還 付 金 額
円	円	円

備考 利用許可書、利用許可変更(取消)許可書及び使用料領収書を添付してください。

決 裁								年月日		年月日
								処 理		会 計

様式第7号(第10条関係)

紀の川市公民館使用料還付決定通知書

年 月 日

様

紀の川市教育委員会 印

年 月 日付けで申請のあった、紀の川市公民館施設使用料の還付について、次のとおりに決定しました。

公 民 館 名	
利 用 室 名	
許 可 日	年 月 日 (午前・午後・夜間)
行 事 名	
還付請求の理由	

還 付 額 の 精 算		
既納使用料	変更後の使用料	還付金額
円	円	円

様式第1号 (第6条関係)

様式第2号 (第6条関係)

様式第3号 (第8条関係)

様式第4号 (第8条関係)

様式第5号 (第9条関係)

様式第6号 (第10条関係)

様式第7号 (第10条関係)